



新聞記事+議論=NIE

第10回 日本NIE学会



日本NIE学会第10回大会が11月23、24の両日、名古屋市東区の名古屋中学・高校で行われ、約400人が参加した。初日のシンポジウムでは、ジャーナリストの大谷昭宏さん（元読売新聞記者）やタレントの春香・クリスティーンさんらが意見を交わした。世の中を伝える新聞記事を使って議論する大切さを指摘し、新聞活用教育（NIE）の意義を確認。デジタルメディアと連携すると議論が深められるというメリットも挙げられた。

2日目の分科会では、3年目、免許更新といった教員研修に取り入れられたNIE講習の実践発表などに多くの人が詰めかけた。また、週1回、新聞記事を使って読み取る「朝NIE」を導入したこと、子供たちの学力が上がっているという兵庫・笠原中の岡本光子校長による発表も行われた。

新聞社による学会初のワークショップも行われ、道徳の教材を新聞から探す授業のほか、新聞切り抜き教室などが行われ、参加した学生からは「思っていたほど難しくなかつた」「やってみたら面白かった」などの声が上がっていた。